物理学科コロキウム

日時 2003年11月20日(木)3:15pm - 4:50pm

場所 9号館349室

講演者 高崎 史彦 先生(高エネルギー加速器研究機構)

題目 粒子 反粒子対称性の破れ

講演要旨

粒子 反粒子対称性の破れは K-中間子崩壊過程の中で1964年に発見された。1973年には、小林 益川の両氏によりこの現象をクオークの混ざりを使って説明する仮説が提案された。一方、粒子 反粒子対称性の破れを示す事例は以降発見されないで今日まで来た。2001年には、高エネルギー加速器研究機構での Belle 実験により B 中間子の崩壊の中に、新たに粒子 反粒子対称性の破れが発見された。これは小林・益川仮説を実証するものである。一方、最近、Belle グループは、新たに、小林・益川理論のみでは説明できにくい現象を観測した。このセミナーでは、粒子 反粒子対称性の破れを含む初歩的な解説と KEK - B - ファクトリー計画の概要、及び Belle 実験の結果について初歩的な解説を試みる。

連絡先 伊藤(3431) 和南城(3345)